



【目指す児童像=学校教育目標】考える子・やさしい子・元気な子

たりほのいいね

【目指す学校像】 家庭・地域とともに学びを広げ、生きる力を育み笑顔あふれる学校

屋上からの日の出とスカイツリー

令和6年1月9日

みずほ台小学校だより

児童数 462名 (-2+2)

全国給食週間(1/24-31)

10人前のうどんに必要な小麦(1キロ)を生産するのに浴槽4杯分の水(1トン)が使われます。他の野菜や食肉のえさのためにも水は必要で、私たちは間接的に大量の水を消費しています。一方、世界で1割の人には食料が届かないという現実も。安定・安全な給食がいかにありがたいか、噛みしめて食べたいものです。

迎春

子どもたちと再会できたことを当たり前と思わず、安心安全な教育活動に努めてまいります。どうぞ旧年中と変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。辰年を迎え、たくさんある「たつ」の同音異義語の中から3つを選んで新年の抱負を考えました。

【裁つ】型紙に沿って布を裁断するように、目指す学校像をもとに教育資源の有効活用に努めます。

【断つ】重複や過剰なもの、漫然と続けてきたことについては検討の上、精選を断行します。

【発つ】安全な出発と、発信による安心に努めます。

足早に1月、2月、3月が過ぎる様子はよく、「いく」「にげる」「さる」と言われます。来月は立春。時だけが「経って」しまわぬよう、これら3つの「たつ」を意識しながら、子どもたちと今年度のまとめや仕上げをしてまいります。



表彰コーナー たたえよう! たかめよう!

秋季火災予防運動入間東部地区防火作品コンクール

◆ポスターの部◆入選④ _____、④ _____ ◆佳作④ _____

◆防火習字の部◆入選④ _____ ◆佳作④ _____

JA 共済小中学生書道コンクール◆金賞① _____

埼玉県読書感想文コンクール◆入選② _____

県民総合スポーツ大会 水子貝塚駅伝チャレンジラン(1000m)

◆低学年女子の部第6位・5分03秒・② _____、第11位・5分20秒・② _____ ◆低学年男子の部第2位・3分45秒・② _____、第8位・4分12秒・② _____、第16位・4分53秒・② _____、第21位・5分33秒・② _____ ◆高学年女子の部第8位・4分31秒・⑤ _____ (白抜きの丸数字は学年です)

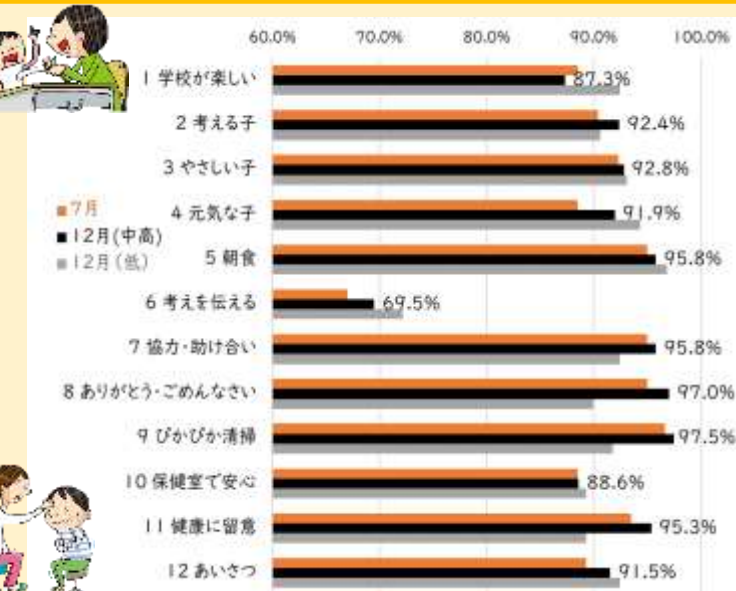
冬 年 に 誓 う 裁 つ 断 つ 発 つ

今後の主な予定

- 1/9 火 3学期始業式
- 10 水 短4 給食開始 一斉下校
- 11 木 競書会3,4年
- 12 金 競書会5,6年 ハッピーあいさつ
- 18 木 幼保小連絡会
- 24 水 小中連絡会(本郷中職員参観) 幼保交流会①(②26日)
- 25 木 3年難波田城資料館出前授業
- 30 火 持久走記録会
- 31 水 持久走記録会予備日
- 2/2 金 入学説明会 ハッピーあいさつ 1年短3,6年社会科見学(都内)
- 6 火 市内中学校入学説明会
- 9 金 特4 市教研研究発表会
- 21 水 3,4年、けやき授業参観・懇談会
- 27 火 1,2年授業参観・懇談会
- 28 水 5,6年授業参観・懇談会
- 3/1 金 6年生を送る会 ハッピーあいさつ
- 8 金 一斉下校
- 15 金 卒業式予行 1~4年短4、5・6年短5
- 19 火 短4
- 21 木 短4 給食最終日 お別れの会
- 22 金 卒業証書授与式 1~5年臨時休業日
- 25 月 短3,6年臨時休業日~31
- 26 火 令和5年度修了式
- 27 水 春季休業日~4/7
- 4/8 月 令和6年度始業式・入学式



避難訓練は2月上旬に日時を公開せずに実施



児童アンケートについて

《グラフの見かた》肯定的評価の割合です。

7月は3年生以上で調査を実施したため、12月は3年生以上と低学年を分けています。

パーセントは12月の3年生以上の値です。

《考察》2~4は本校の目指す児童像=学校教育目標であり、様々な行事の目標等にも盛りこんでいます。これらの実感が1の「学校が楽しい」にも反映されるよう、児童への声かけや支援を意識的に進めてまいります。

6については授業中の意見交換だけでなく、日頃から自分の気持ちを素直に、かつ率直に伝えられるようなプログラムの充実も検討してまいります。

グラフにはありませんが、夜10時までに寝る子は5年生で半減しています。落ち着いた学校生活のため、睡眠と朝食を大切にしようをお願いいたします。



震災で亡くなられた方々のご冥福とともに被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

授業参観(11/29-12/1)

2学期の授業参観では多くの方にお越しいただきありがとうございました。一緒にリースを作る学年、人権について考える学年、STEM教育を体験する学年など、様々な学びをご覧いただきました。2月末の授業参観と懇談会もよろしくお願いいたします。



冬来たいたいなば

水子貝塚駅伝(12/10)

2・4年生を中心に出場。事前に試走にきたという子も。たすきをつなぐ経験は走力だけでなく精神力や思いやる心も育ちます。保護者引率で休日にご参加いただきありがとうございました。



正門に続き、劣化していた小屋の屋根や倉庫を改修。前の倉庫は25年前のものと判明。PTA 寄贈の新しい倉庫も大切にします。

安全・安心な施設に

キラリ☆ふじみ主催の能楽体験。楽器のつくりや鑑賞のポイント、鼓のリズムや掛け声なども丁寧に教わりました。修学旅行や鳥獣戯画など様々な日本文化に触れてきた6年生にはピッタリ。

能楽体験(6年・12/12)

不思議な輝きとともに針の穴ほどの大きさから始まる命。自分で向きを変えながら生まれ出してきた日はまさにハッピーバースデー。多くの保護者にも参観していただきかけがえのない命を再確認しました。



命の授業(4年・12/12)

1年生では説明に必要な情報の取捨選択や順序を学習。6年生では絵巻物を紹介する単元のまとめで1枚の絵について紹介する文章に挑戦。芸術を鑑賞する力は、歴史・文化から科学・数学まで幅広い教養が求められる総合的な力で、人生を豊かにする力でもあります。

書く力を高める授業

昨年、新たに2名の日本人宇宙飛行士候補が誕生。最終選考の課題はまさにセンサー付きロボットを製作し、月面に見立てた砂地を効率よく巡回させるというもの。2人の共通点は、長い選考期間の**共同生活で知り得た仲間の強みを生かし、ピンチでもチームがベストを尽くせるように貢献できる協働力**。本校のSTEM教育もそこを目指します。



STEM教育 研究授業

2学期末の2日間、たくさんの親子に参加していただきました。望遠鏡を覗いてしばらく沈黙の後、「**凸凹してた!**」、「**小さいけど本当に環が見えた**」などの感想が白い息とともに飛び出しました。今後も「望遠鏡で星を見たことがある」子を増やしていけたらと思います。

九九チャレンジ(2年生)
教室で合格した子は校長室前で最終問題に挑戦!

春遠からじ

天体観望会



第2回学校運営支援者協議会(12/15)
授業参観や学校評価説明後の協議では、児童と対話する機会や学習ボランティアの充実など、様々な提言をいただきました。



現在、感染症への不安や予防によるお休みは、家庭の都合による欠席として扱っておりますのでご了承ください。

サクラの木は冬、なにをしている？

皆さんの素晴らしい校歌を聴いて、私も思わず拍手をしたくなりました。さあ、2学期最後のあいさつをしましょう。おはようございます！（子どもたちからも全力の声）最高のあいさつが聞けました。ありがとう。

2学期の終業式というと、以前はストーブをたいても全然体育館が暖まらず、皆さんに上着を着せようか、座布団を敷いて座らせようかと相談したものです。今、私たちは暖かい場所で終業式ができます。ありがたいことです。これは何のお陰でしょう。今年の漢字でニュースにもなっていましたか、わかりますか。

そうです、税金のおかげです。おうちの人が一生懸命働いて、みんなで少しずつ出し合ったお金が、水道とか道路とかに使われるのです。この体育館のエアコンもそうです。皆さんも将来、みんなの力で住みやすい街づくりができるように、今は毎日学校に来て勉強しているわけですね。

さて、暑い暑いと言ってきた2学期も今日で最後。最近急に寒くなってきて、校庭のサクラの葉っぱも全部散ってしまいました。「冬来たりなば春遠からじ」という言葉があります。冬が来たということは春もそんなに遠くはないよ、という意味です。皆さんが運動会や音楽会など一生懸命取り組んできた夏から秋の間、サクラの木にもまだ葉っぱがありました。

「氷が解けたら何になるか」という発問に「春が来る」と答えた児童のエピソードは、多面的に物事を捉える力や子どもの柔軟な発想力を大切にという話でよく登場します。

今回の「サクラの木は冬の間は何をしているか」という問いかけも「冬眠している」とか「何もしていない」など、サクラの木が主語となる行為や変容を期待しましたが、まさか鳥という別

の主語が登場してくるとは意外でした。きっとそういう情景を見たり聞いたことがあるのでしょう。

3分少々のお話ですが、上の写真の通り、子どもたちはいつも姿勢よく、話を目で聞いてくれます。1年生の感想文には、「学校に来られるのは家族のおかげ」「冬休みは手伝いと縄跳びをがんばる」などと書かれており、期待以上の受けとめに感心しました。

今、すべての葉が散ってしまったサクラの木は、これから春になるまで何をしているのでしょうか。（児童の中から「小鳥が遊びに来る」という声）なるほど、小鳥が飛んできて遊び場になる。いいですね！そういう発想、とても素敵だと思います。

実はいま、サクラの木は来年の春にまたたくさんの花を咲かせるため、つぼみよりもずっと小さな芽を作り出しているところです。まだ気づかないくらい小さな芽ですが、それが少しずつ大きくなってつぼみとなり、やがてパンパンに膨らんでサクラが咲くのです。

さあ、明日からの冬休み。皆さんは何を始めますか。春になってサクラに負けにくい咲き誇るため、何から始めますか。私も今は秘密ですが、毎日あることを続けてみようと考えています。もし続けられたら3学期の始めに報告します。

しばらく学校はお休みになりますが、どこに行ってもみずほ台小という看板を背負っていることを忘れずに、毎日何かコツコツと続けてみてください。そのためにはまず、2学期最後の今日という日を大事にしましょう。階段を降りる時、一番ケガをしやすいのは最後の一段だと言われています。

それでは3学期の始業式で、また全員で元気よく挨拶できるのを楽しみにしています。どうぞ、よい年を迎えてください。これで私の話をおわります。

今年度「考えたことを書きだす力」について研究を進めてきた中で、豊かな原体験の蓄積と読書の充実により、語彙力や表現力を高めていくことができるのだと、子どもたちから通知表をもらったような気がした終業式でした。

